

発 議	令和 3 年 4 月 1 2 日	施行取扱	
決 裁	令和 3 年 4 月 1 3 日	保存年限	永年・10 年・5 年・3 年・1 年・()
施 行	令和 年 月 日	情報管理	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 (<input type="checkbox"/> 全部 <input checked="" type="checkbox"/> 一部 <input type="checkbox"/> 時限) <input type="checkbox"/> 非開示 (非開示解除)
文書記号	蘭 一 号	起案者	所 属 総務課総務係 職氏名 係長 坂野 孝洋
町 長 副町長 課 長 主 幹 係 長 係   			
合 議	(議 中)		
施行上の 留意事項 (記載者押印)			
件 名	公文書開示に係る対応について		
令和 3 年 3 月 2 4 日に受理した公文書開示請求に係る開示について、4 月 9 日 (金) に行いましたので、その対応について別添のとおり報告します。			
(議 中)			

2021. 4. 9 副町長室

副町長：野村さんは、町長、教育長の同席を求めています、日程も合わせるのも難しいですし、私がいま答えてもいいんですけど、聞きたいことを箇条書きにしてメールか何かでお願いできませんか？それについては、丁寧にお答えしたいと思います。

野村氏：私もね、山内さんが一人で行っているとは思っていませんよ。黒幕で違う人がいると思ってますよ、多くが山内さん以外の方が裏で糸引いてると感じてますよ。

副町長：感じてるのはいいんですけど、文書で聞いてくれれば、町として答える義務がありますから、答えますよ。

(中略)

野村氏：(チセヌプリスキー場の価格) 算定はどこからきたんですか？

副町長：後日お答えします。

野村氏：固定資産評価額でしょ？

副町長：売買実例とかもあるでしょう。これに使ったかどうかは別にして。

野村氏：こんな額、固定資産評価額しかないでしょう。固定資産評価額で売ります？最低金額ですよ。普通、固定資産評価額で売らないでしょう？

副町長：野村さんの主観を聞いてもしょうがないでしょう。

野村氏：主観じゃない、常に客観的に事実に基づいて言ってる。

副町長：固定資産評価額で売るのはありえないって言ってるのは、野村さんの主観でしょ？主観を交えて話すのは嫌だから、ペーパーでくださいって言ってるんですよ。

野村氏：主観ではありません、裁判所で競売するとき最低金額で売りますか？

副町長：知らないです。根拠を示してください。

野村氏：調べますよ。そんなことも知らないんだったら。

(中略)

野村氏：売買価格を決めるときには、不動産鑑定士に値段をつけさせて最低価格を決めるのがセオリーですよ。

副町長：地価については、3年に1回不動産鑑定士に依頼してますよ。固定資産税評価額決めるときには。

野村氏：それは固定資産評価額の場合でしょ？

副町長：その都度頼むことはしないですよ、お金がかかりますから。金額を算定するとき参考にするのはあるでしょう。話の土台にはさせないとならないと思いますよ、何の根拠もなくつけることはできないですから。

野村氏：需要と供給が固定資産税の評価に算定されてますか？あなたが固定資産税に鑑定士を使ってると言ったから、聞いている。

副町長：そんなこと言った？だからペーパーにしてくださいって言うてるんですよ。

野村氏：売買価格を決めるときに不動産鑑定士に評価をつけるのは当たり前じゃないんですか？そんなことも知らないんですか？

副町長：後日答えますよ。

野村氏：そんなことも知らないんですか、お話にならないよ。

(中略)

副町長：ゆっくり読んでペーパーで質問してください。

野村氏：あなたが失礼な言い方をするから追及してるんですよ。

副町長：じゃあどっかに訴えてください。

野村氏：あなたが失礼なことを言うてるからじゃないか。あんたらも何か言えよ。私は事実に基づいて言うてる。

副町長：じゃあ、根拠を持ってきてください。

(中略)

副町長：最初に言ったようにすぐ答えられないこともあるから、ペーパーで出してくれれば答えますよ。

野村氏：あなたが失礼なことを言うてるから、失礼なことを言うてるんだったら謝りなさいよって言うてるんですよ。私は根拠に基づいて言うてるんだよ。

副町長：この人たちだって根拠をみせてほしいって思ってるよ。

野村氏：思ってる？根拠みせようか？

(中略)

野村氏：(湯里団地の土地の売買)不正が絡むんですよ。あなた方がやったとは言っていない。町の土地をね、本当は1万円で売れるところをね、1,500円でいいよと。後でオレにバックマージン寄越せとかね、当り前のよ

うにあるんですよ。一般的にね、密室の犯罪があるんですよ。

副町長：だからこれもそうだと言いたいんですか？

野村氏：一般論として言ってる。不正を防ぐためにそうするんですよ。

副町長：そんなことしなくても、不正しないようにすればいいじゃないですか。

野村氏：違う、不正を入り込む余地をなくすためにそうするんですよ。

副町長：僕には理解できません。

野村氏：わからないから、あなた方はこんなことするんですよ。

副町長：質問事項にそってお答えしますから。

(中略)

野村氏：本当は100万で売れるものをね、10万円で買えると色んな悪さの仕方があって、90万を全部ポケットに入れるとかね、そこに建物建ててね、その差額を毎月もらって、90万以上の利益を上げるというやり方もあるんですよ。これを見て僕が憶測するのはね、1万円のものをね、7～8分の1で買えたと、しかも土地建物の値段まで引かせたという手柄を持っている者がね、イニシャルとして利益にするんでなくて、間に1社かませて、建物建てさせて、賃料という形でもらえるほうが、イニシャルでもらうよりもお金になるんですよ。本来1万円で買った場合、建物建てて、高いコストで建てた場合の家賃をもらった方が、継続的な収益になるんですよ。三菱不動産とか、三井不動産とかそういうやり方するんですよ。そういうのを僕は感じますよ。これ、僕が調べないとだめですか？町として調べないですか？

副町長：質問書いてくれればできる限りお答えしますよ。何回も言ってますが。

(中略)

野村氏：やっぱり最初から賃貸前提になってね、書類を見る限り、売買で買った土地に対して、建物は別な会社が建てて、鶴雅がそこから借りる、そういう提案になってますよね？

副町長：あとで確認してお答えしますよ。

野村氏：そんなことさえもわからないんですか？

副町長：確認しないとわからないですね。あなた1人に付き合ってるわけじゃないですから。何十件、何百件と扱ってるわけですから。この何年かの間に。

副町長：そちらじゃないですか。何が背任ですか、何が黒幕ですか。自分のプロ

副町長：道義上の責任を感じてですよ。

野村氏：違うよ。何か隠したかったんじゃないですか？

副町長：そうやって言うでしょ。何を根拠に言ってるんですか？隠すって何を
ですか？憶測でしょ？

野村氏：これは憶測ですよ。

(約1時間50分)

(調中)

(調中)

(調中)

グに書いてるじゃないですか、裏があるとか。こっちは弁護士立ててやるつもりですから。然るべきところに訴えてください。あなたとしゃべってたって不毛の議論ですから。

野村氏：失礼な答えはやめたほうがいい。

副町長：お互い様じゃないですか。

野村氏：失礼なこと言いました？

副町長：背任だとか言いましたよ。

野村氏：一般論の話として言ってるんですよ。

副町長：役場に黒幕がいるって言ったのは何ですか？

野村氏：僕言いましたかね？

副町長：言いましたよ、だからヒートアップしてね、言いたくもないこと言うし、だからペーパーにして出してくださいって言ってるんですよ。

野村氏：山内さんの立場を慮って、良かれと思って言ったつもり。それは撤回します、大変失礼しました。よろしいですか？

副町長：失礼はお互い様ですから。

(中略)

野村氏：弁護士立てるのは、町の費用でやるんですか、個人の費用でやるんですか？相談してるのは残してるでしょ？情報公開でやりますよ。

副町長：どうぞやってください。出せるものは出しますから。

(中略)

野村氏：残してくれよ、記録を。自分たちの都合のいいところじゃなくて。書けよ。

副町長：もちろん、言われなくても書くよな。どうぞ、野村さんも好きなところに訴えてください。

野村氏：どうせできないだろうなんて言い方はやめたほうがいいですよ。

副町長：できないなんて言ってません。野村さんならやるんだろうなって構えますから。

(中略)

野村氏：なぜ蘭越町が安全対策しなきゃならないんですか？なぜ人様に売払ったあとにお金を使って安全対策やるんですか？